

様式第4号(第5条関係)

令和5年4月1日

菊池市議会議長

水上 隆光 様

議員名 荒木 崇之



令和4年度政務活動費収支報告書

菊池市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により、次のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 240,000 円

2 支出

(単位 円)

項目	金額	備考
会議研修費	0	
調査研究費	250	情報公開請求コピー代
資料作成費	0	
資料購入費	3,080	書籍購入代
広報費	444,141	市政報告印刷代・郵送費
広聴費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
要請・陳情活動費	0	
合計	447,471	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額

0 円(支出が収入を上回る場合は0を記入)




日付	項目	金額	項目	領収番号
2022/6/17	情報公開請求コピー代	100	調査研究費	1
2022/6/30	情報公開請求コピー代	100	調査研究費	2
2022/7/25	「市政報告vol24」印刷代	40,898	広報費	3
2022/7/30	「市政報告vol24」印刷・郵送料	175,267	広報費	4
2022/10/6	情報公開請求コピー代	50	調査研究費	5
2023/1/12	「市政報告vol25」印刷代	50,578	広報費	6
2023/1/15	「市政報告vol25」印刷・郵送料	177,398	広報費	7
2023/2/10	書籍代	990	資料購入費	8
2023/2/10	書籍代	2,090	資料購入費	9
		447,471		

①

(会計課)

領 収 書 (原符)

№ 002229


一般 会計	令和4 年度						
納 入 者	住所			番地			
	氏名 荒木 崇之			様			
金 額			¥	1	0	0	円
但し 行政文書開示に係るコピー代として(10A×10枚)						領 収 印	
上記の金額を領収しました。							
令和4年 6月 17 日							
菊池市 出納員・会計職員 氏名 総務課長 開田 智 浩							

②

(納付者用)

領 収 書

№ 002232

一般 会計	令和4 年度						
納 入 者	住所			番地			
	氏名 荒木 崇之			様			
金 額			¥	1	0	0	円
但し コピー代として (10A×10枚)						領 収 印	
上記の金額を領収しました。							
令和4年 6月 30 日							
菊池市 出納員・会計職員 氏名 総務課長 開田 智 浩							

請 求 書



代表社員 橋本昌宜

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1 TEL0968-38-2020(代)

E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp FAX0968-38-5289

荒木たかゆき 様	年 月 日 2022/7/22
----------	--------------------

【振込先】 (シ) ハシモトインサツ ハシモト マサノブ  
 肥後銀行 泗水支店 (普通 49191)  
 菊池地域農協 泗水中央支所 (普通 8817821)  
 菊池地域農協 合志中央支所 (普通 9923101)

下記の通りご請求申し上げます。

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
市政報告vol.24	2,200	枚	16.90	37,180	
小 計				37,180	
消 費 税				3,718	
税 込 合 計				40,898	

領 収 証

No 002500

4年 7月 25日

荒木たかゆき 様

金 額 ¥ 40,898

取扱者印

この領収証に番号、取扱者印のないものは無効

但し、印刷代

として上記金額正に領収致しました。

収 入  
印 紙

HASHIMOTO PRINTING



代表社員 橋本昌宜

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1  
TEL0968-38-2020(代) FAX0968-38-5289  
E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp



4

領収証 菊池市議会議員荒木崇之様 No. \_\_\_\_\_

金額

但 DM作業代として ¥175,267-  
2022年 7月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等( %)

コクヨ ウケ-695



〒116-0011 東京都荒川区西尾久2-22-4  
有限会社 エムケイプランニング  
代表取締役 神谷 光明

5

(納付者用) 領 収 書 No 002250

一般 会計	令和 4 年度						
納 入 者	住 所	番地					
	氏 名	荒木 崇之				様	
金 額					¥ 5 0	円	
但し行政文書開示に係るコピー代として(10円×5枚)						領 収 印	
上記の金額を領収しました。							
令和4年 10 月 6 日							
菊池市 出納員・会計職員 氏名 総務課長 開田 智 浩							

# 市政

kikuchi city council municipal government report

# 報告

— 再生改革実行中！ —  
令和4年6月議会 vol.24

こんにちは荒木たかゆきです。

5月に行われました菊池市議会選挙は、合併後初の無投票となり、4期目の議席を頂きました。

私としては4年間の評価をいたできたかったですし、民主主義の根幹である選挙をしたかったというのが本音です。

しかし、これで私の選挙公約である「議員定数削減」を市議会は避けて通れなくなったと前向きに捉えて、市民のみなさんとお約束した「身を切る改革」を必ず実行いたします。

荒木たかゆき

検索

※議会中継の動画などを、ホームページ「今こそ！荒木たかゆき」に掲載しています。ぜひご覧ください。



## 荒木たかゆき

kikuchi city council member Takayuki Araki



### 政務活動費を報告します

政務活動費とは、議員の政策立案活動を支援するために認められている経費です。菊池市議会の場合には、月額2万円(年額24万円)が支給されています。(24万円を超えた分は自己負担となります)

令和3年度の政務活動費の内訳を下記のとおり報告いたします。

菊池市議会では1円からの領収書添付を義務づけています。

なお、全市議会議員分の政務活動費の領収書および研修報告書等を菊池市ホームページにて公開しています。

①調査研究費	公開請求コピー代	980円
②資料購入費	書籍購入代	1,650円
③広報費	市政報告作成	647,069円
		合計 649,699円

### 連絡先

〒861-1205 熊本県菊池市泗水町福本 861-1

TEL・FAX/ 0968-41-5162

発行者：菊池市議会議員 荒木崇之

# 一般質問

## 半導体工場の進出について

**荒木**：世界的な企業が近隣の菊陽町に進出することは、人口減少、財政厳しい本市にとっては100年に一度の好機と言っても過言ではありません。

もちろん市役所へも関連企業の進出について相談があっていると思いますが、令和3年11月のTSMC工場の菊陽町進出の報道以降、本市への相談件数と実際に企業進出が内定もしくは決定した件数をお尋ねします。

**経済部長**：企業からの問合せは、数十件ありますが、本市への進出が決まった企業はありません。

**荒木**：大津町も、本市同様にTSMC進出の報道以降、大津町に企業立地をしたいという企業の問合せがあり、決定と内定併せて9件の企業誘致が決まっているとのこと。

では、本市に多数の問い合わせがあっているのに、企業進出が1件も決まらない理由は为什么呢？

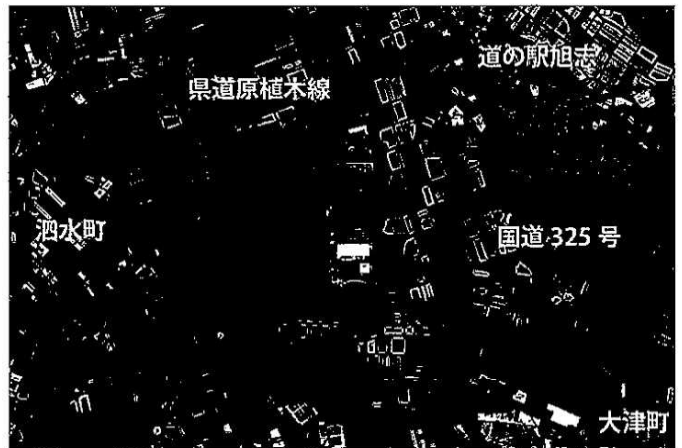
**経済部長**：一番大きな理由は、農振農用地区域であると考えます。

**荒木**：私に企業進出の相談がある場所というのが、ほとんど共通してしまっていて、泗水の住吉熊本線を永区から北に向かって、原植木線を通り「道の駅旭志」を右折し、国道325号線から大津方面に向かったところで、大津町の杉水公園の手前までの土地を探しておられます。

その理由は、TSMC工場へ325号線を南下すれば10分もかからないということ、現在、国土交通省が用地交渉を始めた熊本市と大分市を結ぶ「中九州横断道路」の杉水インターチェンジ予定場所に隣接しているからであります。

私が示した場所で、農振農用地区域に指定されていない農地は、どのくらいあるのか？お尋ねします。

**経済部長**：ご質問のあった場所については、90%が農振農用地区域になります。



※道の駅旭志付近の農振農用地区域の地図

**荒木**：パネルを示しますが、黄色い部分が農振農用地区域ですが、宅地、山林を除くと農地の90%が農振地区になります。

では、例えば2ヘクタールを開発すると主に次の許可を受けなければいけません。

先に用地交渉から農振地区の除外、次に農地転用、開発許可、建築許可、漁協への排水同意、埋蔵文化財の試掘調査や龍門ダム送水管の有無等があり、このうち1つでもクリアできなければ開発することはできません。

許認可に要する期間ですが、農振農用地区域の除外に半年、農地転用と開発許可が並行しての申請ですが、約半年かかります。

その後、文化財の埋蔵調査となりますので、民間企業が開発する場合には、工事着工まで早くても1年半、通常2年は要すると考えます。

そのようなことから、菊池市に多くの相談はあっても企業が進出を決断できないというのが現実かと思えます。

そこで、市独自の整備により市営の工業団地を造成する考えはないか？市長にお尋ねします。

**市長**：新たに工業団地をつくるという開発リスクをとる考えはありません。

**荒木**：では、菊陽町周辺の自治体の動きは、どのようなか調べてみました。

大津町では、令和4年度の当初予算で工業団地選定の予算を計上、議会が承認し、本年8月までに用地を選定し9月議会に設計委託料を提案したいとのこと。

西原村も村独自の工業団地を造成予定で、本年度当初予算で計上可決されているとのこと。



益城町はすでに、工業団地をグランメッセの北側に造成しているとのこと。

各自治体の担当者の共通した言葉は、「県がどこに誘致してくるとか、県がしている動きを、指をくわえて見ている何も始まらない」と言われていました。

5月28日に報道がありましたが、熊本県が菊池市と合志市に24ヘクタールの県営の工業団地を新たに整備するとのことですが、県が令和8年に売り出す予定なので、県の工業団地を売り出す前に自前の工業団地を整備したいとのことでした。

菊陽町を中心として各自治体が、独自にTSMC関連企業の誘致に向けてすでに動き出しているのが現状です。

市長は、「今から市として工業団地を整備する考えはないし、工業団地を整備したからといって必ずしも人口が増える訳ではない」と言われています。

しかし、令和3年12月議会の二ノ文議員の企業誘致の質問に清水経済部長は、「合併後に22件の企業誘致を行い、2,800名の雇用と約480億円の投資が行われ、市経済の活性化につながった」と企業誘致は非常に大きな成果をあげたと答弁されています。

私には、市長の考え方がよくわかりません。

**雇用と投資、市の経済の活性化、更に市民の所得向上に少しでもつながる可能性があるなら、前向きに検討するべきだと思います。**

市営の工業団地を整備する考えがないことは非常に残念ですが、企業が進出しやすい環境を作っていただきたいので、これだけは要望いたしますが、農振農用地区域の除外が可能なところは積極的に区域を外すべきと考えますが、市長はどう考えますか？

**市長：**農地全体に影響を及ぼさないところは、除外を検討する前提になり得ると思うので、個別のケースごとに伴走型で、スピーディーに解決していきたい。

**荒木：**市長は方々で「基本的に開発は、民間主導がふさわしいであろうと。それを大いに促進したい市としては大きなチャンスをも市の発展につなげたい」と言われていますが、私は何をどう市の発展につなげるのか、市民に具体的に示すべきと考えます。

市独自の工業団地は整備しない、農振農用地区域の見直しも積極的に行わない。じゃあ市として民間企業の進出をどう方法で促していくのか？

**市長：**新たに市が工業団地を造るという開発リスクはとらず、県営工業団地に一致団結して協力して、空いた体力を住宅政策の方に回し、企業のニーズや地権者のニーズをうまくマッチングを図っていくやり方を基本としています。

**荒木：**私は、住宅地開発の話はしていません。どこを宅地開発するのか知りませんが、行政が宅地分譲したって売れませんよ。餅は餅屋に任せるべきです。

企業が進出しやすいように市として、何を具体的にするのかを聞いています。

「全力で支援する」や「スピーディーに対応する」とか答弁されましたが、抽象的ではなく、具体的な政策をお尋ねしています。

結局は、民間任せということですか？

**市長：**民間の投資意欲が旺盛で、市がリスクをとって開発する考えはない。県の工業団地建設に向け、地権者交渉などで、全面的に協力したい。

**荒木：**もし、江頭市長が「うちは山手線の内側に居るから、黙っていても企業は入ってくる」とすべて民間任せの考えで良いという考え方だとすれば、それは大きな間違いです。

今、県内で進出企業を選べる立場にいるのは、菊陽町だけだと私は考えます。

菊陽町のおこぼれでも、大津町の取りこぼしでもいい、「すべての企業を誘致するぞ！」というような意気込みでないと企業誘致など到底できません。

菊陽町に隣接する大津町、西原村、益城町、合志市だけでなく1時間圏内で菊陽町まで行ける阿蘇市、山鹿市、甲佐町、嘉島町も虎視眈々とTSMC関連企業の誘致に向けて動いています。

チャンスチャンスと言っているうちに、いつの間にかチャンス逃さないようにと進言して一般質問を終わります。





5月の菊池市議会議員選挙後、初となる令和4年第2回菊池市議会定例会が6月28日から7月15日の日程で開催されました。令和4年度菊池市一般会計補正予算では、12億4,999万円が追加補正され、総額284億8,911万円となりました。そのほとんどが、新型コロナウイルス感染症対策の予算であります。

改選後の臨時議会では、委員会の構成が決まり、荒木たかゆきは、総務文教常任委員会（総務部、企画部、教育委員会を担当）になりました。

併せて、菊池環境保全組合（菊池郡市2市2町で構成するごみ処理工場）の代表議員になりました。

### 【移動販売車を廃止へ】

買い物困窮者の支援のために、平成30年から第三セクター連絡協議会が運行する「きく丸くん」を、7月末で終了すると6月29日の議会全員協議会で、文書も配ることなく突然報告がありました。

廃止の理由として、販売車の老朽化（当初から中古車）や三セクの人員不足を説明されましたが、これからも増える高齢世帯や買い物困窮者の方にとって欠かせない存在でしたので合理化の名のもとに、次の対策を講じることなく簡単に廃止というのは疑問であります。



### 【ほど遠い！身を切る改革】

定例会の最終日に木下雄二議員を提出者とし、荒木たかゆき、二ノ文伸元議員、福島英徳議員、大山宝治議員が賛同者となり議員定数を20人から16人に削減する条例改正案を提出しました。

荒木たかゆきは、討論で「有権者によって選ばれることなく、立候補者の意思だけで決まってしまうということは、民主主義の目的が果たされなかったことになる。前議会において、市民の意見も聞かず議員が自らの定数を20人から削減しないとした議決が間違っていたことが無投票ということで証明された。前議会において議員定数の議論は出尽くしている。あとは、議員自らが身を切る改革をできるかどうかである」と賛成討論をしましたが、採決の結果、賛成5人、反対14人の賛成少数で否決となりました。

無投票当選直後には、「議員定数削減は必要」とか「市民の付託を受けた実感が湧かない」などマスコミに話していた議員が、いざ削減となると変節したことは残念でなりません。

#### 議員定数削減に賛成した議員

荒木崇之・木下雄二・二ノ文伸元・福島英徳・大山宝治



#### 議員定数削減に反対した議員

本藤潔・安武睦夫・稲継智康・古田浩敏・島春代・田中教之  
緒方哲郎・後藤英夫・平直樹・東奈津子・猿渡美智子  
工藤圭一郎・泉田栄一朗・山瀬義也



## あれからど~なったの？（防災無線の戸別受信機設置について）

令和3年3月市議会の一般質問において、「泗水地区に合併前の平成7年から設置している防災無線の戸別受信機（アナログ型）3,000台が、経年劣化により故障が多くなっている。

しかし、メーカーがアナログ型の戸別受信機の製造を中止したため、修理が出来ない状態にある。

市民の生命財産を守るために、アナログ型戸別受信機をデジタル型戸別受信機に交換すべきである。」との質問をしました。

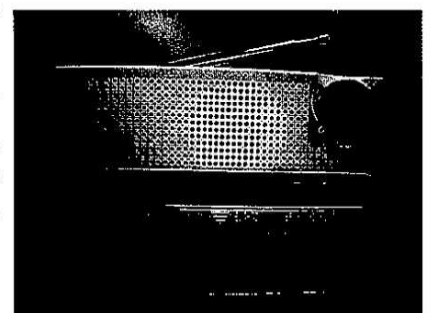
市長：アナログ型戸別受信機をデジタル型に交換する考えはない。

その後：令和4年3月議会において、令和4年度から令和5年度にかけて、デジタル型の戸別受信機を75歳以上世帯に2,667台（菊池1,446台、七城264台、旭志212台、泗水745台）を導入する予算案が提案され可決しました。

荒木たかゆきは、防災無線の戸別受信機の設置については、平成25年の初当選以来、6回にわたり一般質問してきました。

今回、執行部がようやく戸別受信機の重要性を認識され、重い腰を上げて戸別受信機導入を提案したことは評価しますが、75歳以上世帯のみの設置と不可解な条件を付けていることは残念でなりません。

災害は、年齢や地域など関係なく襲ってくることを考えたとき、菊池市内の全世帯に戸別受信機を設置すべきと考えます。



6

請 求 書



代表社員 橋 本 昌 宜

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1 TEL0968-38-2020(代)

E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp FAX0968-38-5289

荒木たかゆき 様	年 月 日 2023/1/11
----------	--------------------

下記の通りご請求申し上げます。

【振込先】 (シ) ハシモトインサツ ハシモト マサノブ  
 肥後銀行 泗水支店 (普通 49191)  
 菊池地域農協 泗水中央支所 (普通 8817821)  
 菊池地域農協 合志中央支所 (普通 9923101)

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
市政報告vol.25	2,200	枚	20.90	45,980	
小 計				45,980	
消 費 税				4,598	
税 込 合 計				50,578	

6

領 収 証 No. 001938

荒木たかゆき 様

5 年 1 月 12 日

金 額	¥	50,578
-----	---	--------



但し、印刷代 ¥45,980、消費税 ¥4,598

この領収証に番号、取扱者印のないものは無効

として上記金額正に領収致しました。

収 入  
印 紙

H A S H I M O T O P R I N T I N G



代表社員 橋 本 昌 宜

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1  
 TEL0968-38-2020(代) FAX0968-38-5289  
 E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp



⑦

領収証 菊池市議会議員荒木崇之様

No. \_\_\_\_\_

金額

¥ 177,398 -

但 DM作業代として

2023年 1月 15日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 ( % )



〒116-0011 東京都荒川区西尾久2-22-4  
有限会社 エムケイプランニング  
代表取締役 神谷 光明

コクヨ ウケ-695

# 市政

kikuchi city council municipal government report

# 報告

— 再生改革実行中! —

令和4年9・12月議会 vol.25

あけましておめでとうございます。  
荒木たかゆきです。

公職選挙法により選挙区内には、  
年賀状を出せなかったことをお許し  
ください。

去年は、ロシアのウクライナ侵略  
や安倍元総理が凶弾に倒れるなど、  
痛ましい出来事が多かったように思  
います。

私自身も父を亡くし、あまり良い  
年ではありませんでした。

2023年が皆様にとりまして、災  
害人災もなく、心穏やかに過ごせる  
年であることを願うばかりです。

荒木たかゆき

検索

※議会中継の動画などを、ホー  
ムページ「今こそ! 荒木たかゆ  
き」に掲載しています。ぜひご  
覧ください。



## 荒木たかゆき

kikuchi city council member Takayuki Araki

### Profile

1973年 7月	菊池市泗水町福本生まれ(49歳) 泗水小中学校・県立鹿本高等学校 官崎産業経営大学卒業
1996年 4月 1日	泗水町役場に入庁
2013年 1月 31日	菊池市役所を退職(39歳)
2013年 4月 14日	菊池市議会議員補欠選挙に初当選
2014年 5月 25日	菊池市議会議員一般選挙に当選(1,935票)
2016年 12月 26日	菊池市議会議員を辞職
2017年 4月 8日	菊池市長選挙に出馬(落選)
2018年 5月 20日	菊池市議会議員一般選挙に当選(2,654票)
2022年 5月 17日	菊池市議会議員一般選挙に当選(無投票)

現在4期目



### 連絡先

〒861-1205 熊本県菊池市泗水町福本 861-1

TEL・FAX/ 0968-41-5162

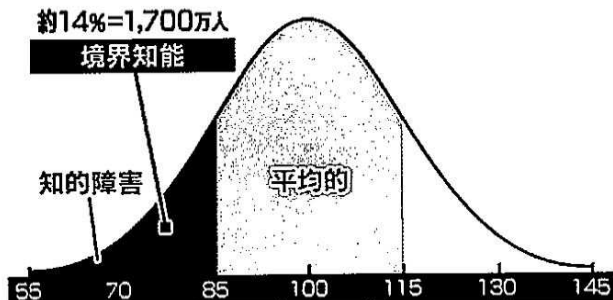
発行者: 菊池市議会議員 荒木崇之



## 一般質問(9月議会)

### 子どもの発達障害について

荒木：「境界知能とグレーゾーンの子どもたち」という本で記載されている知能指数（IQ）の分布図を示します。IQが85から115が平均値と言われますが、IQ70未満が知的障害の方になりまして、全体の2%、単純計算で35人クラスの中に約1人はいることになります。



私が今回質問したいのは、IQ70から84の境界知能と言われている方たちで、全体の14%、35人クラスの中に5人いることになります。

この統計上で考えますと、境界知能の園児は、60人定員の保育園で1園当たり8.4人、本市には20数園ありますので、単純に160人の境界知能の園児がいることになります。

では、境界知能が気になる園児に対して、市が直接行っている相談事業や、保育園の巡回はどのようなものがあるのかお尋ねします。

健康福祉部長：市では、妊娠期から出産、子育て期における切れ目のない支援をするために、子育て世代包括支援センター「きくびあ」を設置し相談の窓口として対応しております。

荒木：保育園の園長先生より「市は発達が気になる子どもの相談事業については、委託先にほとんど丸投げで、境界知能の子どもたちの支援について尋ねても、福祉課と子育て支援課でたらい回しにされる」とのお声を聞きました。

発達が気になる子どもたちに対する対応は、今の体制で十分だと考えられているのかお尋ねをします。

健康福祉部長：発達が気になる子どもの支援につきましては、市及び関係機関との連携の下、支援を行っているところです。

しかし、令和3年度からは臨床心理士が雇用できていない状況にありまして、保育園からの相談に市の対応が遅い、どこに相談してよいか分からないといった苦情をいただいています。

荒木：なぜ幼少期からの支援が大切か説明しますと、保育士さんが、境界知能ではないかな？と気づかれるのが言葉を理解したり、他の子どもたちと関わり合いを持ってくる2歳児ぐらいなんです。

3歳になると3歳児健診があります。ここで市の保健師が気がつけば、保護者との相談になって、一般の小学校に入学するか、もしくは、支援学校に入学するかを選べます。

しかし、本市の委託先へ頼りきりの現状では、3歳児健診で気がつかず4、5歳となってしまうと、支援学校へ入学したいとなっても入学の半年前までに専門医の診断書してもらわないといけませんが、この専門医というのが非常に予約が多くて、予約が半年以上かかってしまうのが現状です。

支援学校の手続きが間に合わず、一般の小学校に入学して、どうしても授業についていけなくなり、その結果、子どもにしわ寄せが来てしまうことになります。

玉名市では、「女性・子ども相談室」という窓口を開設して、公認心理師の方が常駐して2、3ヶ月に一度、定期的に保育園に巡回相談に行かれているとのことがあります。

菊陽町も同様に臨床心理士を、正規職員として平成31年から雇用しているということです。

本市でも、女性・子育てに関する相談をワンストップで行う相談室の設置が急務だと考えますし、公認心理師の正規雇用と併せて市長にお尋ねをいたします。

市長：心理士につきましては、正規雇用ではなく会計年度職員（嘱託職員）とし雇用することを考えております。支援体制の確立については、ワンストップで使い勝手のいい窓口を、早く復活したいというふうに考えておるところです。

荒木：境界知能を周囲から理解してもらえず、学校や職場で生きづらさを抱えている方は、菊池市にも多くいらっしゃると思います。

私の政治信念ですが、「生まれた場所によって、医療と教育に格差があってはならない」と考えますので、菊池市の早急な改善を要望します。

## 一般質問(12月議会)

### 消防団行事(操法大会)について

**荒木:** 今回の消防団に関する質問をするに当たって、自身の消防団員歴としましては、22歳で泗水町役場に入庁したときに本部機動隊に入団し、32歳のとき地元の福本二区消防団に入り、45歳で退団しましたので23年の消防団員歴であります。

議員の中には団長経験者もおられますし、はるかにベテランもいらっしゃいますが、今回質問します操法大会の出場回数で言えば、23年中16回出場していて、何より本部機動隊で指揮者として優勝、福本二区消防団で指揮者として最下位を経験しています。

数多い消防団員の中で、指揮者でハナとドベを経験したのは、私だけではないかと自負しております。

消防団は、世界に類を見ない日本独自の制度であり、消火活動のみならず、地震や水害などの救助活動など非常に重要な役割を果たしていることは、今さら言うまでもありません。

しかし、現在においては生活様式の変化などにより、消防団に自ら入団したいという若い方は少なく、消防団の勧誘がない菊池市外への移住を望む傾向が増えているのも事実であります。

実際、菊池市消防団の人数は、定員1,632名に対して、現団員は94%の1,539名となっています。

消防団行事において、最も大変なのが操法大会ですが、昨今は生活様式の変化だけでなく働き方も変わっています。

労働時間だけではなく、土日の勤務、さらに数年前からダブルワーク、いわゆる副業を国が推奨している仕事の在り方や価値観についても、多様性を認める時代になってきています。

そこで操法大会の開催について、県大会は2年に一度となっていますが、本市で毎年開催している操法大会を県大会に合わせて、2年に一度にする考えはありますか？

**総務部長:** 操法大会の実施に対しましては、様々なご意見が寄せられているところでございます。

令和3年8月に消防庁より消防団員数が減少していることや、災害が多発化する中、消防団員の負担が増加していることを踏まえ、操法大会の在り方についての記載もあり、本大会を過度に意識した訓練とならな

いよう適切な大会運営に努め、見直しを行っていくことが重要であると記載されております。

**荒木:** 操法技術が火災現場において、非常に重要であることは私も身にしみて理解しております。

しかし、消防団への強制加入などが、菊池市の人口減の一因となっていることは否定できない事実であると推察します。

私も地元消防団への勧誘のお願いで回ったときに、父親は、消防団に概ね理解があつて入団に対してあまり反対されませんが、母親の方が「消防に入ると酒を覚えさせられる」とか「年末警戒のときは遅くまで飲酒させられる」と言われる場面が多々ありました。

お尋ねします。消防団員に対して、幹部団員じゃなく一般団員に操法大会の2年に一度の開催についてアンケートを取る考えがありますか？

**総務部長:** 本市においても、全団員へのアンケート調査を実施するなど、風通しのよい消防団運営に取り組んでいきたいと考えております。

**荒木:** 消防団の幹部が歴史や精神を重んじるあまり、規律という気持ちが強くなって、逆に若い団員との間に価値観の相違が生まれ、今のように団員が減少して消防団存続の危機となるなら、本末転倒ではないでしょうか？

アンケートにつきましても1,539人ぐらいだったら、全団員のメールも登録されていると思いますので、すぐにでも取れると思います。

最後に市長は、熊本県消防協会菊池支部支部長という立場にあります。

アンケートの結果で、団員の多くが操法大会を2年に一度の開催にしたいという、選択を選んだときは、その意思を尊重する考えなのかお尋ねします。

**市長:** 消防団全体としての意見というものを私としては、尊重していきたいというふうに考えている次第でございます。







# そうだったのか？学べる市議会 令和4年第4回定例会の焦点

令和4年第4回菊池市議会定例会が11月29日から12月21日の日程で開催されました。令和4年度菊池市一般会計補正予算では、8億7,097万円が追加補正され、総額299億4,939万円となり、その内訳は、光熱水費の高騰による補正や新型コロナウイルス感染症対策予算が主なものです。

## 【今だけ、金だけ、自分だけ】

議案第82号菊池市長等の給与及び菊池市議会議員の報酬に関する条例の一部を改正する条例が提案されましたが、これはコロナ禍により市議会議員の期末手当（12月ボーナス）が一部カットになっていたのでカット分を戻すという議案でした。

荒木たかゆきは、「市職員の給与は生活給であるが、議員の報酬は生活給ではない。市民がコロナ禍で苦しい思いをしているときに、私たちだけ良い思いはできない。本市の厳しい財政状況を考えれば、まず議員が身を切る改革が必要と考え、議員定数の削減、費用弁償（議会出席ごとに2,500円）の廃止、コロナ禍の間は議員報酬30%カットの議案を提出してきたが、すべて否決されている。」と反対討論しましたが、結果は**反対9、賛成10**で可決となりました。

## 【入浴料値上げを可決】

議案第91号では、経営状況の悪化や光熱水費の高騰により、七城温泉ドームの入浴料を大人360円を460円に、子ども130円を230円を上限として入浴料を値上げする条例が提出されました。

討論で「今回値上げを議決すれば、県が定める一般公衆浴場の統制額を超える入浴料の設定になっても議会の議決を得ずに値上げできるようになる。

そうなると一般公衆浴場からその他の公衆浴場への移行となり、そもそもの温泉ドームの地域住民の健康福祉の増進という法人の理念が変わってくる。

温泉ドームの経営悪化の主たる原因は、レストラン部門の売り上げ不振であり、レストラン部門の赤字を温泉部門に価格転嫁することは、さらなる赤字を生むことになる」と反対討論しましたが、**反対6、賛成13**で可決となりました。

## 旧統一協会報道について

令和4年9月29日の熊日新聞において、世界平和統一家庭連合（旧統一教会）との接点がある熊本県内の首長・市町村議員が、40名いるとの報道があり、菊池市議会議員20名中、2名が接点があると報道されたため、市民の方からお問い合わせやご心配のお電話を多数いただきました。

この報道を受け、11月の全員協議会において、緒方哲郎議員が過去に教団の関連団体のセミナーに参加されていたことを公表されました。

また、田中教之議員も教団の関連団体が主催するセミナーに参加し、その団体に協賛金を支出されていたことを公表されました。

荒木たかゆきは、思想信条や宗教の自由は尊重されるべきと考えますが、靈感商法や高額献金などで社会問題となっている教団の手先となって一部の日本人を虐げている手助けをしていた政治家がいるとするならば、批判を受けても当然だと思います。

県内市議会議員「旧統一教会」アンケート				
	議員数	回答数	回答率 (%)	接点あり
菊池市	20	20	100	2人
熊本市	48	47	97.9	7人
荒尾市	18	16	88.9	1人
玉名市	22	20	90.9	3人
山鹿市	20	17	85.0	2人
宇土市	18	16	88.9	2人
阿蘇市	20	18	90.0	
宇城市	22	18	81.8	
合志市	19	18	94.7	

熊本日日新聞 (9/29) より

## あれからどーなったの？ ～三セク交際費不当支出問題～

11月21日に菊池市議会全員協議会が開催され、令和2年から問題となっていました菊池市民が85%以上を出資する「七城温泉ドーム」と「七城メロンドーム」の交際費が5年間で2,000万も支出され、酒席でのコンパニオン代や外国人パブでの2次会に使われていたことが判明し、市の監査委員会が調査した結果、交際費2,059万円のうち523万円が不当な支出と認定された第三セクターの不当支出についての報告がありました。市：不当支出を行った2つの法人（三セク）が自分たちで精査した結果、523万のうち263万だけ返納したいとのこと。

荒木：泥棒が盗んだうち半分だけ返しますと言ってるのと同じではないか？市の監査委員が523万円を不当支出と認定してるのですから、全額返金するのが当然である。

市長：監査委員は、523万円を不当としたが返還しなさいとはしていない。という内容でしたが、一部返金は納得できませんので、今後も全額返金するまで追及の手は緩めません。

ちなみに、荒木たかゆきが一般質問で問題視した江頭市長が両法人から供応接待を受けた22件分の宴会代は不当支出とされ、宴会代67,000円を市長は、返還しています。





⑨

注文番号503-8979151-1558235の領収書  
このページを印刷してご利用ください。

発行日：2023年3月13日  
注文日：2023年2月9日  
Amazon.co.jp 注文番号：503-8979151-1558235  
ご請求額：¥2,090

\_\_\_\_\_様

2023年2月10日に発送済み

注文商品 価格  
1点 データで読む地域再生「強い県・強い市町村」の秘密を探る, 日本経済新聞社 地域報道センター ¥2,090  
販売: アマゾンジャパン合同会社  
コンディション: 新品

お届け先住所:  
荒木崇之  
861-1205  
熊本県 菊池市泗水町福本840-1

配送方法:  
お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:  
Visa 下4桁 [REDACTED]  
一括払い

商品の小計: ¥2,090  
配送料・手数料: ¥0  
-----  
注文合計: ¥2,090  
-----  
ご請求額: ¥2,090

請求先住所:  
荒木崇之  
861-1205  
熊本県 菊池市泗水町福本  
840-1

クレジットカードへの請求

Visa(下4けたが [REDACTED]) 2023年2月10日: ¥2,090

注文の状況を確認するには、[注文内容](#)をご覧ください。